

ミライアル株式会社

2024年1月期第3四半期  
決算説明資料

2023年12月8日



1. 2024年1月期第3四半期決算概要
2. 2024年1月期業績予想
3. TOPICS

## 1. 2024年1月期第3四半期決算概要

## 2. 2024年1月期業績予想

## 3. TOPICS

売上高	<b>10,294</b> 百万円	前年同期比	<b>2.6%減</b>
-----	-------------------	-------	--------------

営業利益	<b>1,407</b> 百万円	前年同期比	<b>23.5%減</b>
------	------------------	-------	---------------

当期純利益※	<b>997</b> 百万円	前年同期比	<b>22.8%減</b>
--------	----------------	-------	---------------

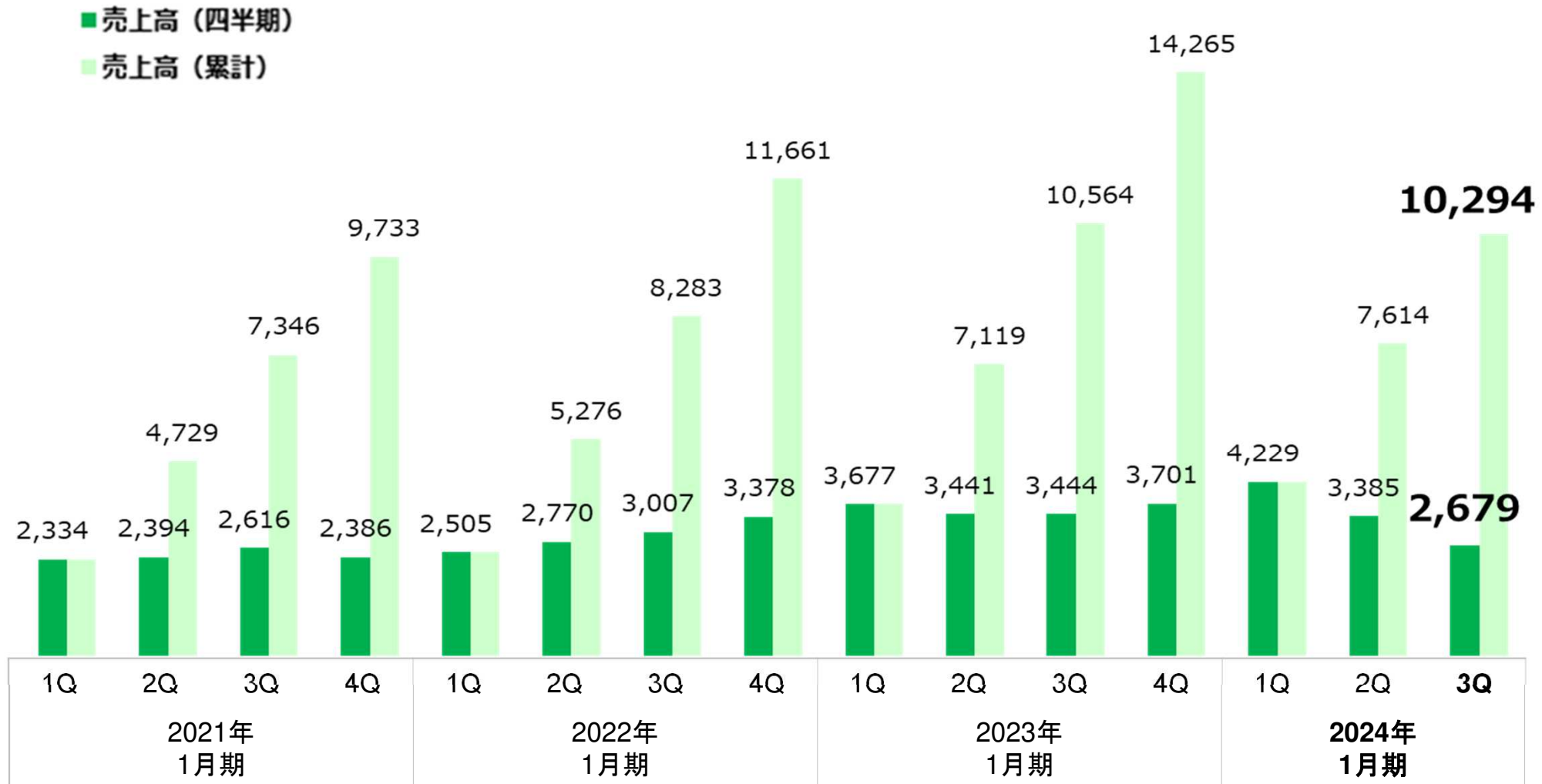
設備投資額	<b>4,651</b> 百万円	前年同期比	<b>67.8%増</b>
-------	------------------	-------	---------------

減価償却費	<b>724</b> 百万円	前年同期比	<b>18.6%増</b>
-------	----------------	-------	---------------

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

# 連結売上高推移

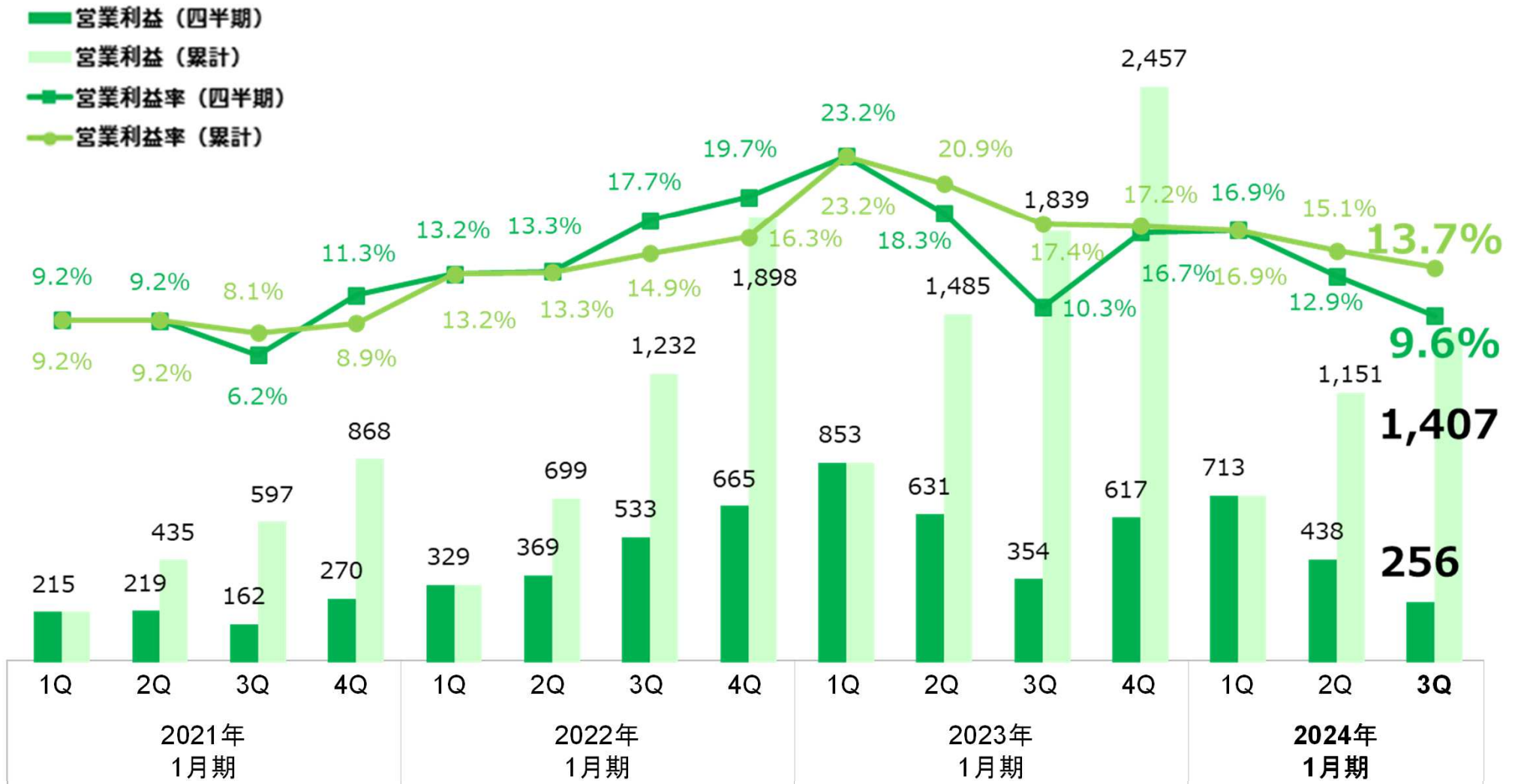
(単位:百万円)



半導体市場の投資抑制や需要の減退の影響がより顕在化し  
当第3四半期期間の売上高が大幅に減少

# 連結営業利益推移

(単位:百万円)



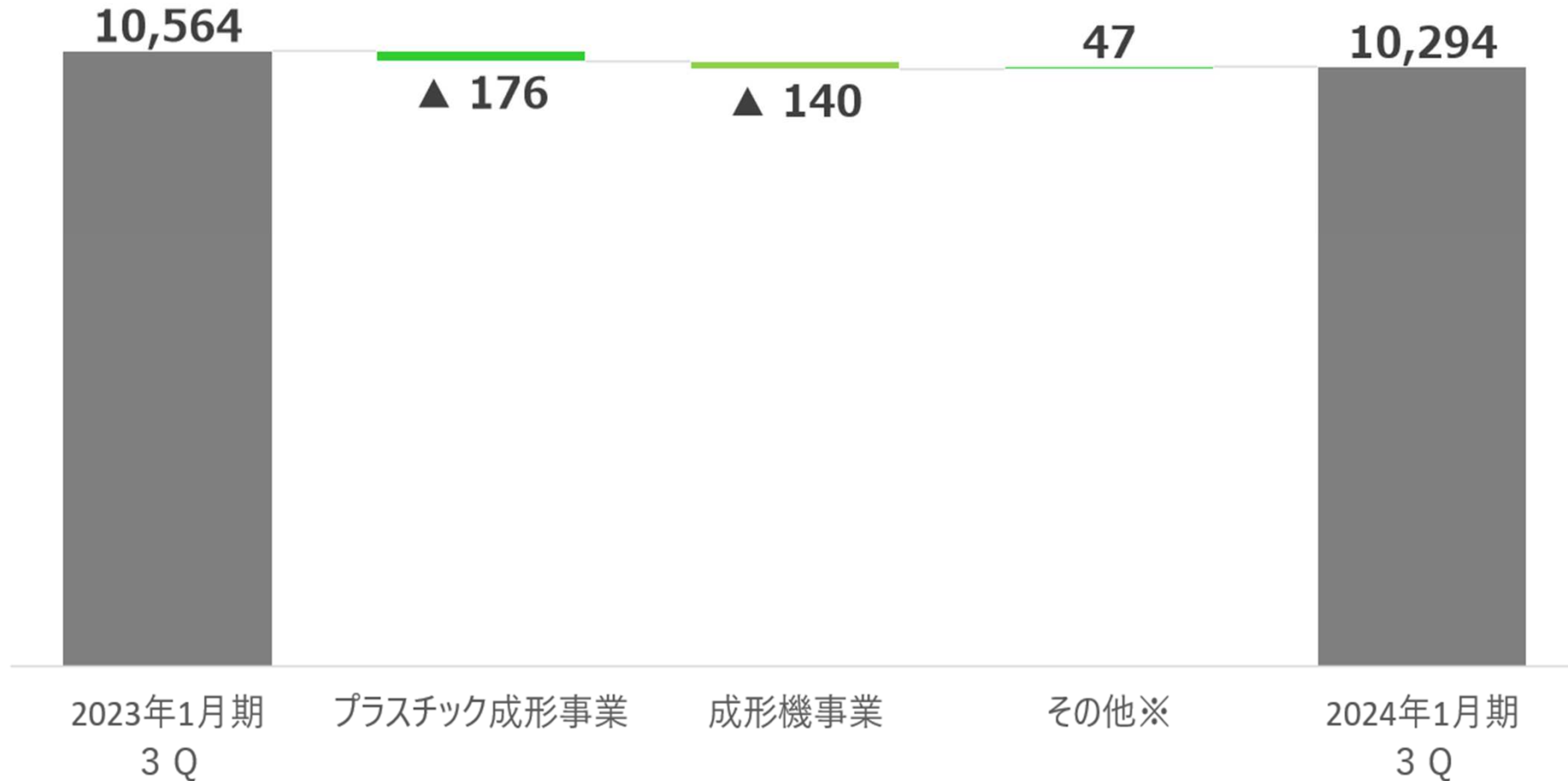
半導体市場の投資抑制・需要減退を受け

工場稼働率が低下、資材価格の高止まりは継続

# 売上高 増減要因分析

**Miraial**

(単位:百万円)

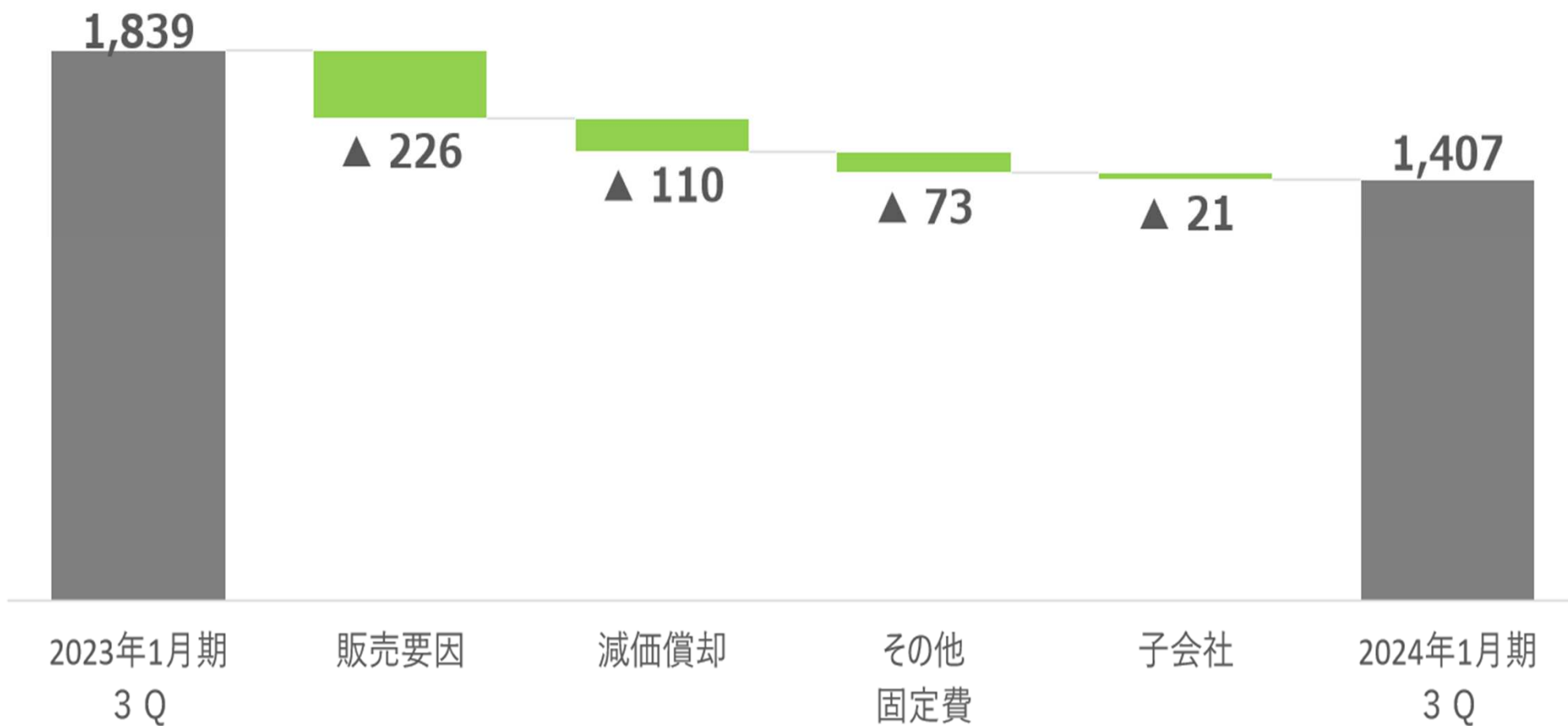


※その他:セグメント間取引消去や報告セグメントに帰属しない費用等

# 営業利益 増減要因分析

**Miraial**

(単位:百万円)

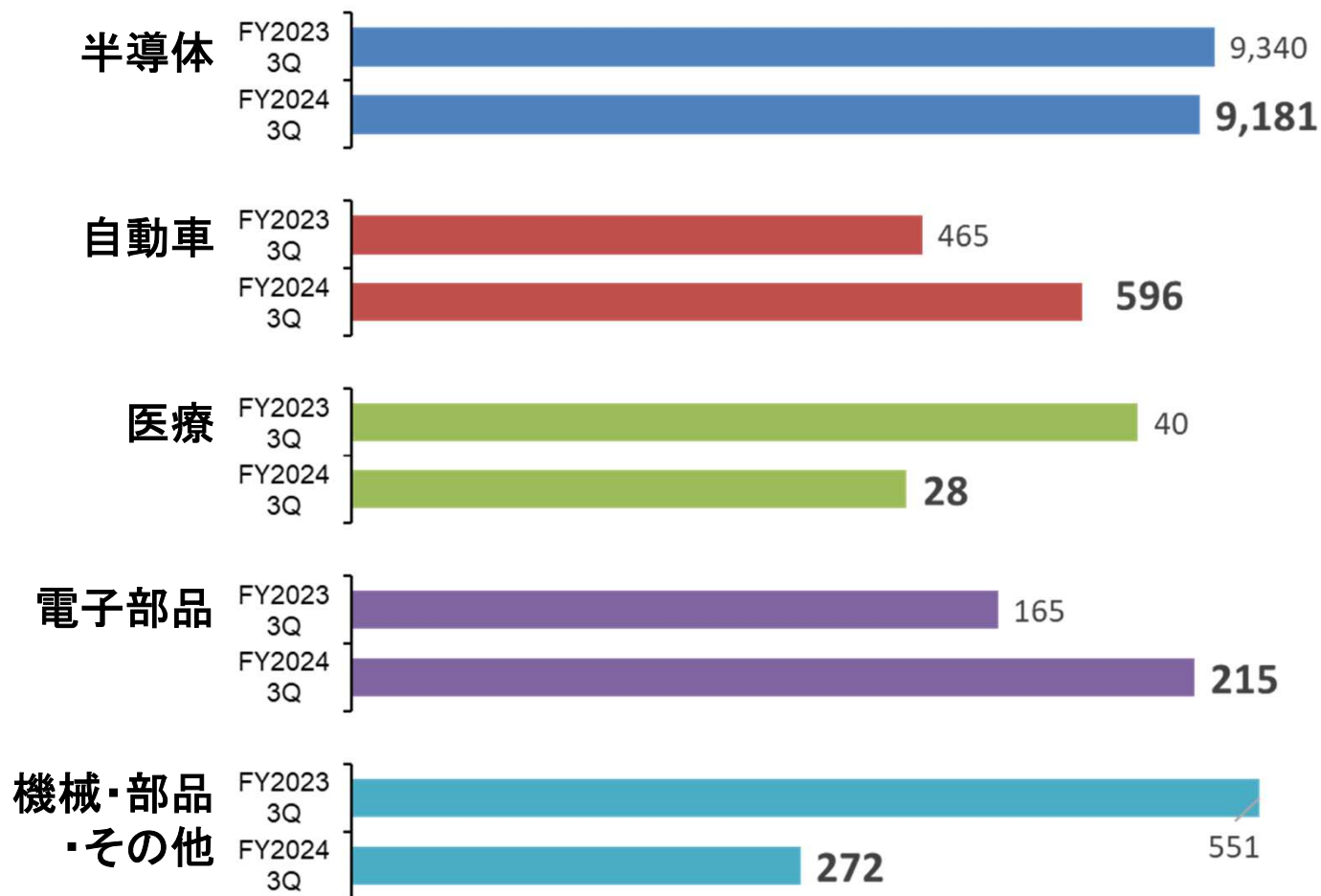
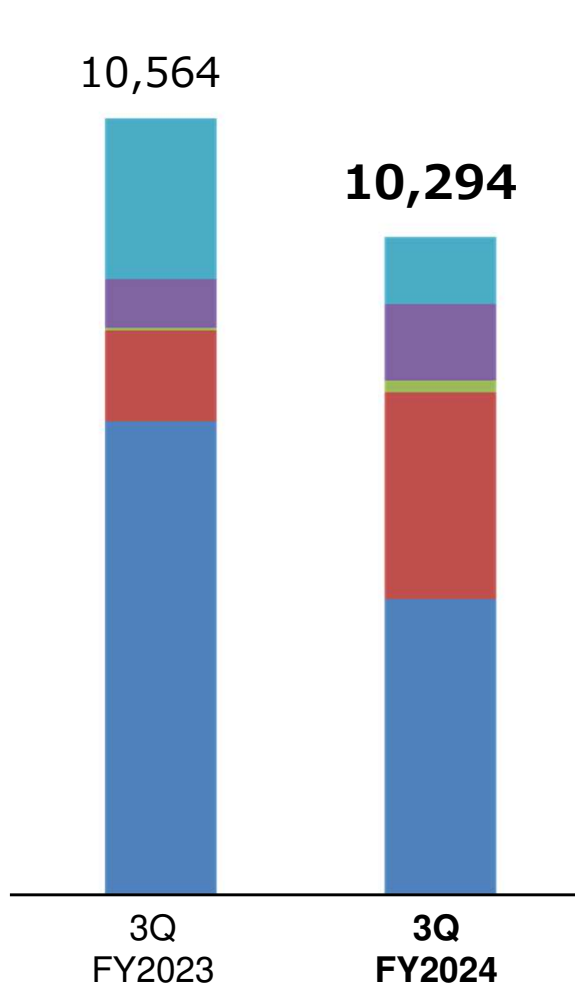




# 市場別 売上高内訳

(単位:百万円)

- 半導体
- 自動車
- 医療
- 電子機器
- 機械・部品・その他



# 連結損益計算書

Miraial

単位:百万円	2024年 1月期3Q	2023年 1月期3Q	増減率
売上高	10,294	10,564	▲2.6%
売上総利益	2,662	3,193	▲16.6%
販売管理費	1,254	1,354	▲7.4%
営業利益	1,407	1,839	▲23.5%
営業利益率	13.7%	17.4%	▲3.7pts
経常利益	1,470	1,884	▲22.0%
特別損失	1	-	-
当期純利益※	997	1,291	▲22.8%

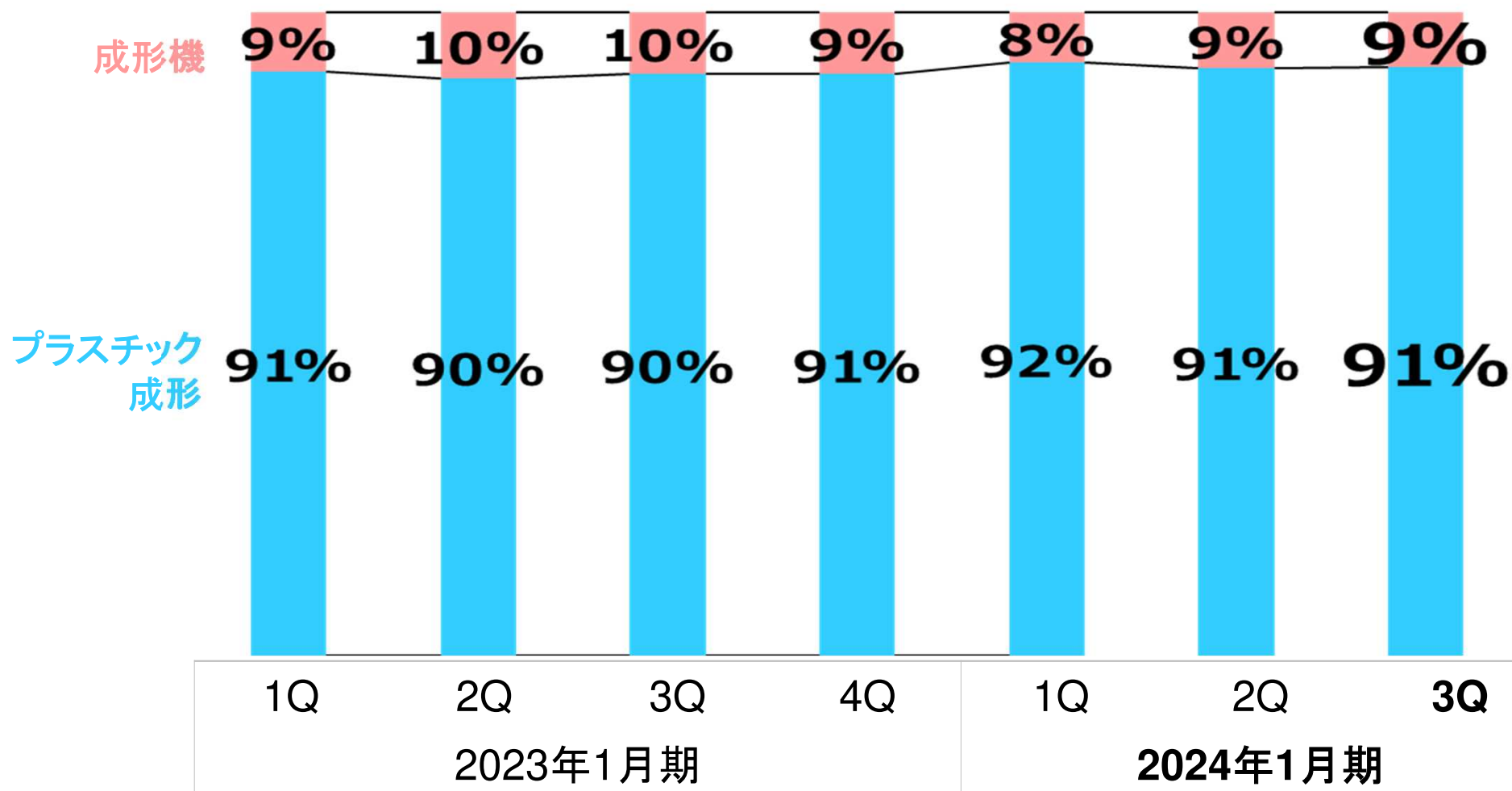
※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

# 連結貸借対照表

単位：百万円	2024年 1月期3Q	2023年 1月期	増減
流動資産	14,105	17,420	▲3,314
固定資産	13,023	9,153	3,869
総資産	27,129	26,574	554
流動負債	4,805	4,687	118
固定負債	614	732	▲118
純資産	21,709	21,154	554
(内)利益剰余金	20,947	20,373	574
自己資本比率	80.0%	79.6%	0.4pts

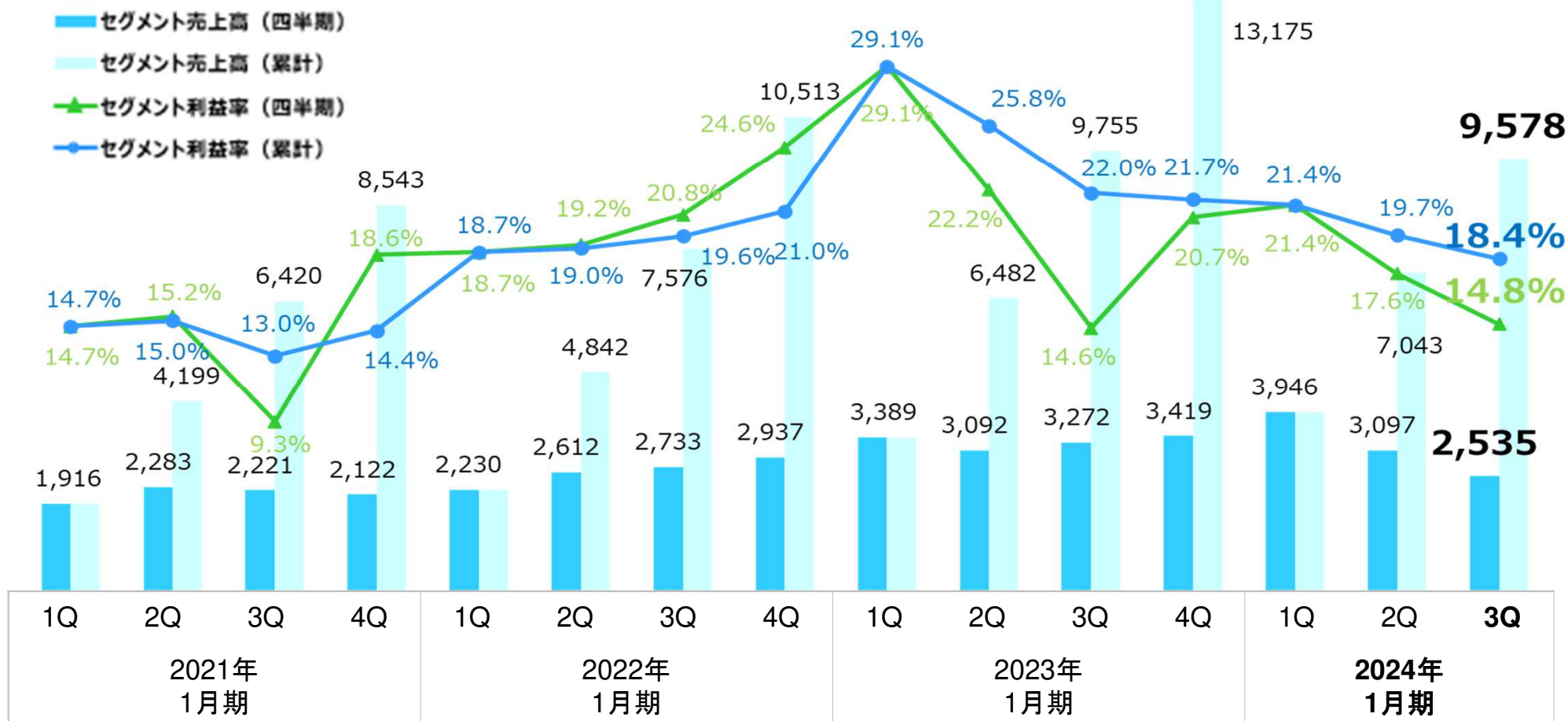
	売上高	セグメント利益
プラスチック成形	<b>9,578</b> 百万円 (前年同期比 1.8%減)	<b>1,761</b> 百万円 (前年同期比 18.0%減)
成形機	<b>893</b> 百万円 (前年同期比 13.6%減)	<b>72</b> 百万円 (前年同期比 45.4%減)

# セグメント別売上高構成比



# セグメント別業績 -プラスチック成形-

(単位:百万円)



## 半導体関連製品

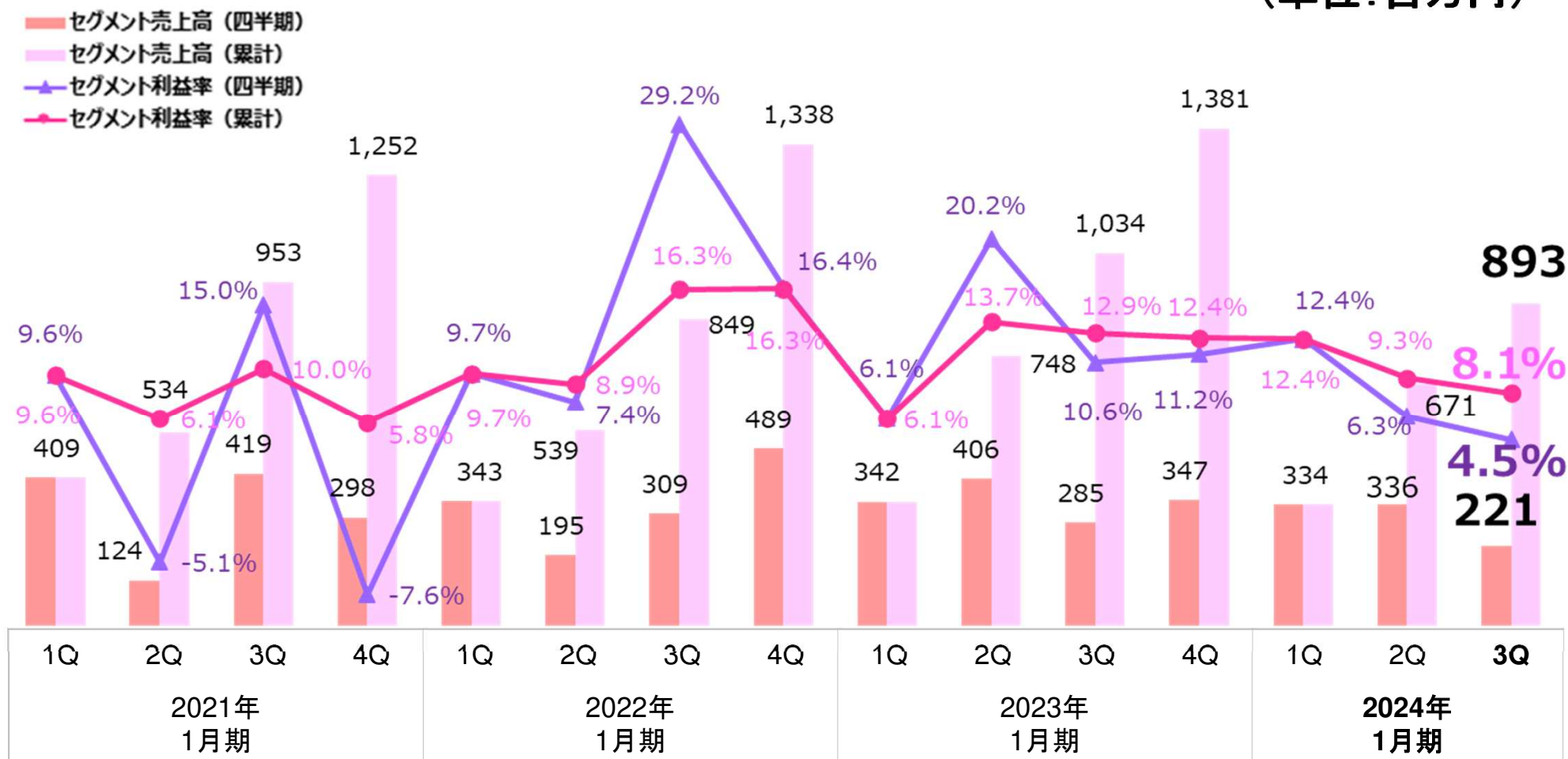
売上高(シリコンウエーハ関連容器)は半導体市場の需要減退等の影響により減少傾向  
購入部材費の高止まりの状況は継続

## その他関連製品

自動車関連、電機関連が堅調に推移

# セグメント別業績 -成形機-

(単位:百万円)



設備投資が回復基調にあり受注は堅調  
一部部品供給不足により全般的に生産活動が制約を受ける状況が継続

1. 2024年1月期第3四半期決算概要

**2. 2024年1月期業績予想**

3. TOPICS



# 2024年1月期業績予想等

単位:百万円	2024年1月期		2023年1月期
	通期累計 (予想)	増減率 (対前年同期)	通期 (実績)
<b>売上高</b>	<b>13,200</b>	<b>▲7.5%</b>	<b>14,265</b>
プラスチック成形事業	12,198	▲7.4%	13,175
成形機事業	1,227	▲11.2%	1,381
内部売上高等調整	▲225	22.9%	▲291
<b>営業利益</b>	<b>1,715</b>	<b>▲30.2%</b>	<b>2,457</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,780</b>	<b>▲29.7%</b>	<b>2,532</b>
<b>当期純利益*</b>	<b>1,210</b>	<b>▲23.0%</b>	<b>1,570</b>

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

## [配当予想]

	2024年1月期	2023年1月期(実績)
<b>配当金</b>	中間:20 円/株(実績) 期末:20 円/株(予想)	中間:25 円/株 期末:30 円/株

## [PBR向上に向けて]

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関して、現状分析及び中長期の視点での戦略等について社内検討を進めており、まとめ次第速やかに開示いたします。

## (参考)半導体市場の状況



世界のシリコンウエーハ出荷面積(単位:100万平方インチ)

(出典:SEMI 2023年10月)

\*非研磨ウエーハおよび再生ウエーハを除きます。

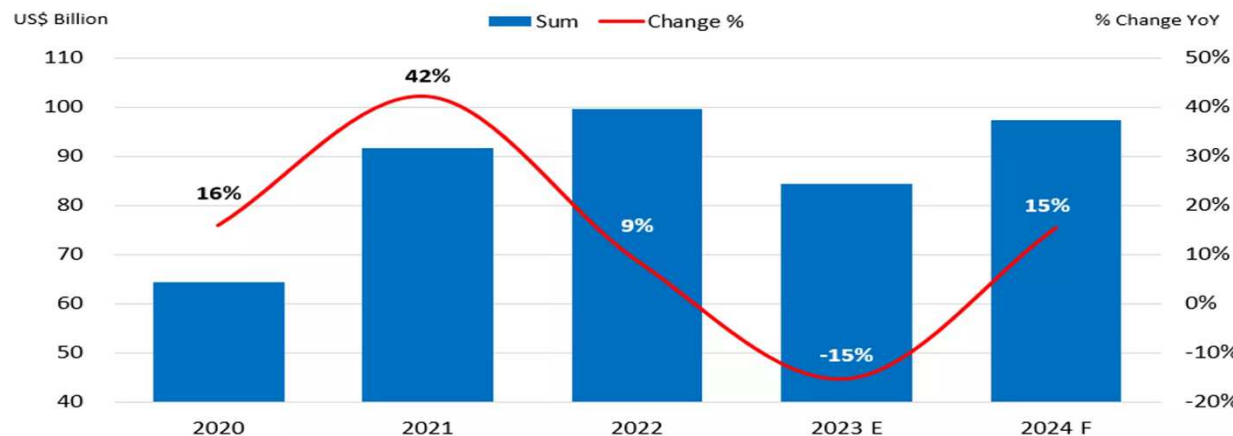
\*出荷量は半導体用途のみで、太陽電池用途は含みません。

**半導体市場は前年比  
で大きく落ち込む**



**来期以降はウエーハ  
需要は拡大見込み**

### Fab Equipment Spending (Front End)



Source: World Fab Forecast Report, 3Q23 Update, Published By SEMI

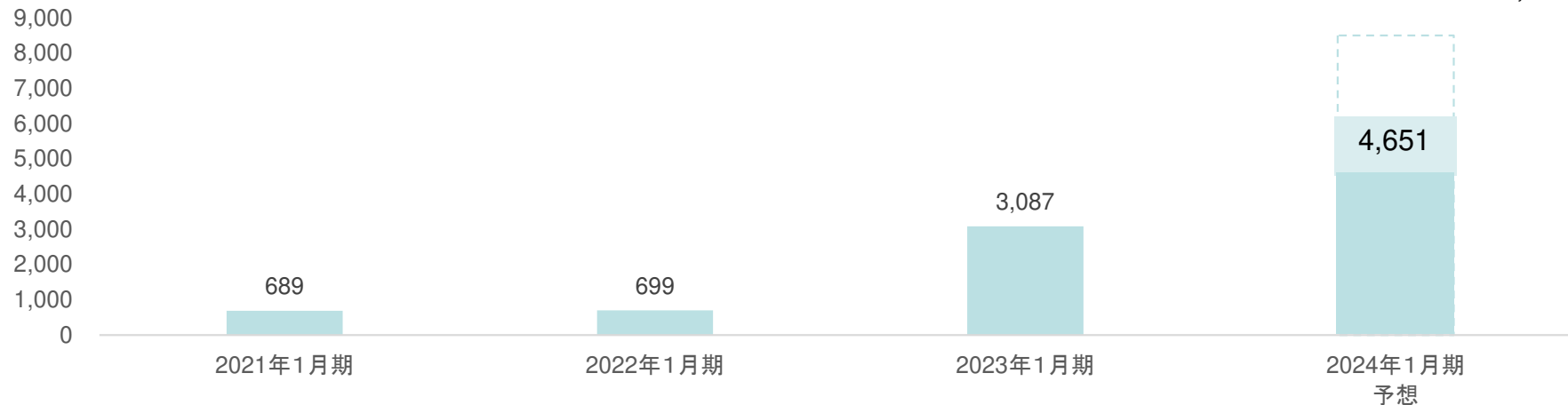
(出典:SEMI 前工程ファブ装置の世界投資予測)

**300mm半導体ファブ  
装置の投資の回復を  
来期以降見込む**

1. 2024年1月期第2四半期決算概要
2. 2024年2月期第3四半期業績予想
- 3. TOPICS**

## 設備投資の推移

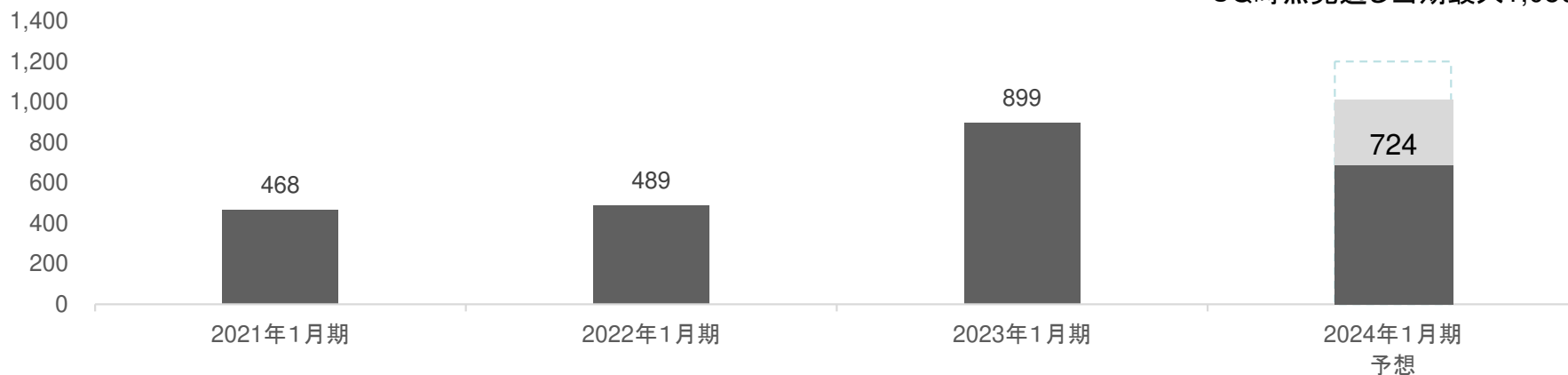
(百万円)



当初見通し当期最大8,500→  
3Q時点見通し当期最大5,500

## 減価償却費の推移

(百万円)



当初見通し当期最大1,200→  
3Q時点見通し当期最大1,050

**中長期成長戦略に基づいた生産能力増強投資は  
半導体市場の急激な需給変動を注視しながら実施**

## 「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

### IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 企画部

電話: 03-3986-3782 FAX: 03-3986-3853

E-Mail: investor\_relations-m@miraial.co.jp

#### <将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。